

セーフコミュニティ研修の実施について

1. 目的

地域で行われる安全・安心まちづくり活動に職員が参加することを通じて、セーフコミュニティに対する職員の理解を深めるとともに、区民との協働によるまちづくりの必要性に対する意識を高める。

2. 実施概要

① 対象

採用2～10年目の若手職員（選択研修の一環として位置づける）

選考方法：各部からの推薦及び公募

② 実施方法

- ・ 区民との協働によるまちづくりを進めていく上で、職員自らが地域に積極的に出ていく意義について事前に意識付け（ガイダンス）を行う
- ・ 実際に地域活動に参加し、区民と活動する中で、区民の声をじかに聴く機会を持つ
- ・ 活動にあたっては、課題の見える化、政策立案のツールとしてGIS（地図情報システム）を学習し、活用する
- ・ 活動後、研修の成果を相互に話し合い、地域に出ていく意義を共有化する



③ 実施スケジュール

- | | |
|-------|----------------|
| 4～6月 | 活動の抽出、地域団体との調整 |
| 7月 | 参加者募集 |
| 8月 | 事前研修 |
| 9～10月 | 地域活動への参加 |
| 11月 | 共有化のためのワークショップ |